

レヴォーグ・WRX・フォレスター・BRZのリコールについて

令和3年7月29日、株式会社SUBARUより、国土交通省にレヴォーグ、WRX、フォレスター、BRZのリコールを届出いたしました。

リコール届出番号	4994	リコール開始日	令和3年7月30日
不具合の部位(部品名)	燃料装置(燃料ポンプ)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	燃料ポンプのインペラ(樹脂製羽根車)において、成形条件が不適切なため、樹脂密度が低くなって、燃料により膨潤して変形することがある。そのため、インペラがポンプケースと接触して燃料ポンプが作動不良となり、最悪の場合、走行中エンストに至るおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、低圧燃料ポンプを対策品と交換する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の 車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の 台数	備考
スバル	DBA-VM4	「レヴォーグ」	VM4-116257～VM4-126464 平成30年4月11日～平成31年4月25日	6,348	
	DBA-VMG		VMG-029539～VMG-032695 平成30年4月20日～平成30年10月30日	1,626	
	DBA-VAG	「WRX」	VAG-027180～VAG-030753 平成30年4月20日～平成30年10月31日	1,891	
	DBA-SJG	「フォレスター」	SJG-041355～SJG-042020 平成30年4月20日～平成30年6月28日	666	
	DBA-ZC6	「BRZ」	ZC6-030133～ZC6-032353 平成30年4月6日～平成30年11月5日	820	
	(計5型式)	(計4車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成30年4月6日～平成31年4月25日	(計 11,351 台)	

※対象車の車台番号及び製作期間の範囲には、対象にならない車両も含まれる場合がありますので、詳しくは最寄りの販売店にお問い合わせください。